

会社概要／株主メモ

Corporate Profile / Shareholders' Memo

(2020年6月23日現在)

■ 会社概要

商号	こころネット株式会社
発足	2006年4月 [当社の前身である(有)菅野石材工業の設立は1966年3月]
所在地	福島県福島市鎌田字舟戸前15番地1
代表者	代表取締役社長 齋藤 高紀 代表取締役副社長 菅野 孝太郎
資本金	500百万円
決算日	3月31日
従業員数 (2020年3月31日現在)	グループ: 553名 [外、臨時従業員27名] 単体: 35名
事業内容	グループ運営にかかる経営戦略企画、業績管理、不動産管理、総務・経理・人事等の管理

■ 役員

代表取締役社長 齋藤 高紀	取締役 伊藤 信弘
代表取締役副社長 菅野 孝太郎	取締役 (常勤監査等委員) 三浦 隆夫
取締役 澤田 正晴	取締役 (監査等委員) 大出 隆秀
取締役 熊坂 秀一	取締役 (監査等委員) 菅野 晴隆
取締役 羽田 和徳	

■ 株主メモ

上場市場	東京証券取引所ジャスダック市場
上場日	2012年4月25日
証券コード	6060
事業年度	4月1日から3月31日まで
定時株主総会	6月中
株主確定基準日	3月31日
剰余金の配当の基準日	3月31日、9月30日
株式の売買単位	100株
公告掲載方法	電子公告の方法により行います。 ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載を行います。 電子公告掲載URL: http://cocolonet.jp/
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
各種事務手続き	詳しくは、三菱UFJ信託銀行のHPページにてご確認ください。 https://www.tr.mufg.jp/daikou/



こころネット株式会社
〒960-0102 福島県福島市鎌田字舟戸前15番地1
TEL 024-573-6556 FAX 024-573-6560 HP <http://cocolonet.jp/>



※環境に配慮して再生紙と植物由来のインクを使用しています。



感動のある人生を。
こころネットグループ

株主の皆様へ

2020年3月期のご報告

証券コード 6060

長期の目線で、ぶれない経営を推し進める。



代表取締役社長
齋藤 高紀



— グループ理念 —

私たちは、人々の「こころ」に満足と安らぎをもたらす
サービスを提供いたします。

Q1 当期(2019年度)の業績はいかがでしたか。

売上高は微減となりましたが、
原価低減や経費圧縮に努めた結果、
営業増益となりました。

当社グループを取り巻く事業環境は、少子高齢化、お客様ニーズの多様化、異業種からの業界参入など、変化の激しい状況が継続しております。当期は、当初の見込みよりも葬儀単価の低下、石材需要の低迷、婚礼件数の減少及び婚礼単価の低下などが進んだことに加え、新型コロナウイルス感染症の影響により石材商品の供給遅延、婚礼・宴会の延期や中止などが発生しました。

こうした厳しい状況を反映し、当期の連結業績は、売上高が前期比2.3%の減収となりました。しかしながら、仕入高等の売上原価が低減したこと、経費圧縮に努めたこと等により、営業利益は同14.2%の増益、また、経常利益も同46.7%の増益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益については同20.9%の減益となりましたが、これは、中国における石材事業に関する特別損失の計上や、新型コロナウイルス感染症の今後の業績への影響を鑑みた繰延税金資産の取崩し及び法人税等調整額の増加などによるものです。

■ 連結業績の推移 (単位:百万円)

	2018年度 (実績)	2019年度 (当初予想)	2019年度 (実績)
売上高	10,717	11,012	10,473
営業利益	510	520	582
経常利益	506	560	742
親会社株主に帰属する 当期純利益	281	380	222

Q2 中期経営計画の初年度となった当期は、どのような取組みを行いましたか。

成長性・生産性・働きがいなどを重視した
3つの重点施策を着実に推し進めました。

当期よりスタートした3ヵ年の新中期経営計画では、次の3つの重点施策を掲げました。

- 1 成長分野への資源集中
- 2 生産性追求
- 3 人材開発と働く環境の整備

当期の具体的な取組みとして、まず、生産性の向上と持続的な成長を図るための基盤づくりとして、グループ全体に係るBPR(ビジネス・プロセス・リエンジニアリング)、葬祭・婚礼・互助会

事業に係るシステム刷新、人材開発の強化等を推し進めました。

次に、働きがいを高める環境づくりの一環として、社員の健康増進に取り組む健康経営や、柔軟な勤務体系の導入等を実施しました。

更に、新分野・海外への資源投入として、ベトナムにおける霊園マネジメント会社の持分法適用会社化の決定と、墓石加工販売会社の連結子会社化を行いました。

また、各事業部門においても、営業力と収益力の強化、営業基盤の拡充を図るため、サービス・商品の差別化、Web戦略の見直し・ITツールの活用、ローコストオペレーションの構築など、中期経営計画で掲げた事業別施策をそれぞれ推進いたしました。

これらの取組みは、今後の「稼ぐ力」を創出するための確かな基礎となっていくものと確信しております。

Q3 新型コロナウイルス感染症の影響が見通せない状況下、経営の舵取りをどのようにお考えですか。

厳しい状況だからこそ、
着実に中計の重点施策に取り組む“ぶれない経営”
を推し進めてまいります。

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、医療関係者様並びに感染防止にご尽力されている皆様に深く感謝申し上げます。

当社グループでは感染拡大防止に向け、福島県内の婚礼会場6施設すべての臨時休業を行いました(2020年4月18日～5月17日、ケータリングを除く)。また、感染予防や拡散防止として、手洗い・アルコール消毒の徹底、各施設の消毒、従業員のマスク着用、主催イベントの中止、国内出張の自粛や海外出張の取りやめなど、グループ一丸となって可能な限りの対応策を講じております。

コロナショックが経済・社会に及ぼす衝撃は、東日本大震災や

リーマンショック以上の影響になり世界的な不況をもたらすそうです。当社グループも、業績への影響を合理的に算出することが現状困難であり、次期業績予想・配当予想が未定の状況にあります。しかし、この厳しい状況だからこそ、長期の目線を重視し、着実に中計の重点施策に取り組む“ぶれない経営”を推し進めてまいりたいと考えております。

Q4 今後の取組みの方向性をお聞かせください。

困難を克服するという覚悟をもって、
抜本的な構造改革を実行してまいります。

次期(2020年度)の取組みより、中期経営計画の重点施策について、次のとおり1つめを更新しております。

- 1 未来へのトランスフォーメーション
- 2 生産性追求
- 3 人材開発と働く環境の整備

当社グループを取り巻く環境は、前述のとおり、変化の激しい状況が続くとともに、コロナショックが経済停滞のみならず、今後の価値観や社会構造をも変容させるほどのインパクトを放ちつつあります。こうした新たな事業環境は、これまでのビジネスモデルや会社の仕組みを変え行動を変えるチャンスでもあります。当社グループは、新たな時代の変化に対応した抜本的な構造改革、すなわち「未来へのトランスフォーメーション」を実行していく所存です。

難しい時代の経営となりますが、困難を克服するという覚悟をもって邁進してまいります。

株主の皆様には、引き続き当社グループの経営にご理解、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

中期経営計画(2019年度～2021年度)の概要

中期経営計画 数値目標

	2019年度 (目標)	2019年度 (実績)	2020年度 (目標)	2020年度 業績予想	2021年度 (目標)
売上高	11,012	10,473	11,355		11,590
営業利益	520	582	680		860
営業利益率(%)	4.7	5.6	6.0	未定※	7.4
経常利益	560	742	750		930
経常利益率(%)	5.1	7.1	6.6		8.0

※ 2020年度の業績予想は、現時点で新型コロナウイルス感染症による業績への影響の合理的な算出が困難なため、未定と表記しております。今後、業績予想の算出が可能となり、数値目標の修正が必要と判断する場合は速やかに開示させていただきます。

中期経営計画 基本方針及び重点施策



中期経営計画の基本方針に基づき、新たにベトナムへ進出

今後、ベトナムにおける事業展開を本格化していく。

海外におけるこれまでの取組みと成果

石材事業を営むカンノ・トレーディング株式会社では、中国・インド・ベトナム等を中心とした海外から墓石・石材加工商品を輸入しております。

同社は、1992年に購買部門の海外仕入強化を目的として、中国福建省廈門市に「アモイ事務所」を設置いたしました。同事務所で発注及び検品等の管理業務を行い、商品仕入業務の円滑化及び商品品質の維持向上に努めております。

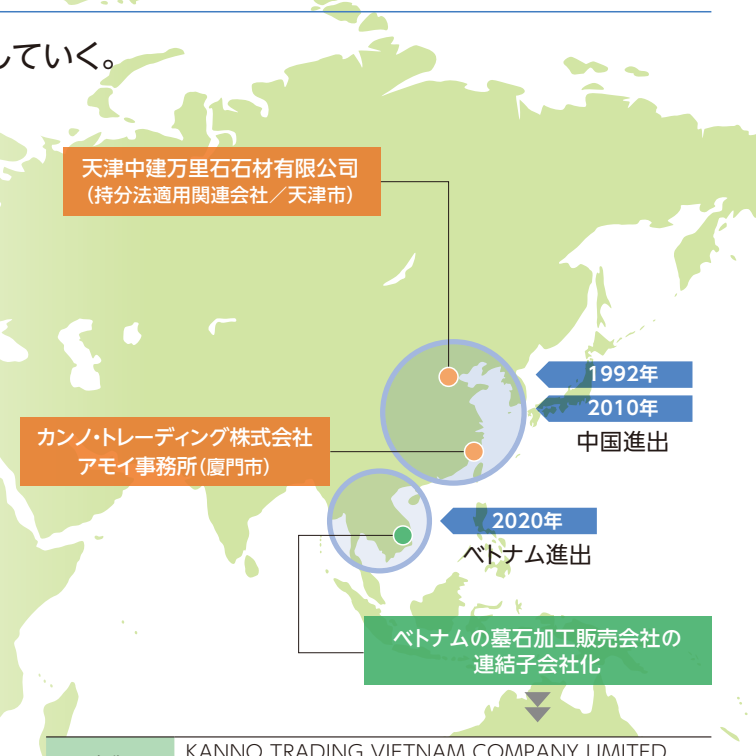
また当社は、2010年にカンノ・トレーディング株式会社の石材の仕入取引先である「天津中建万里石石材有限公司」(中国・天津市)の出資持分を取得し、持分法適用関連会社としております。

ベトナムへの進出と狙い

当社は、成長が著しいベトナムにおいて、2019年9月に霊園マネジメント会社「セメタリーパーク インベスト アンド マネジメント社」の持分法適用会社化の決定と、2020年2月に墓石加工販売会社「カンノ・トレーディング・ベトナム有限会社」の連結子会社化を実施いたしました。

霊園マネジメント会社では、葬儀、埋葬、墓石及び納骨堂販売等の複合的なサービス提供を目的としており、当社グループのリソースを複合的に活用することが見込まれます。また、墓石加工販売会社では、霊園マネジメント会社が管理する霊園から安定的な墓石の受注を見込んでおります。

今後、中期経営計画の基本方針に基づき、ベトナムにおける事業展開を本格化してまいります。



名称	KANNO TRADING VIETNAM COMPANY LIMITED (カンノ・トレーディング・ベトナム有限会社)
所在地	37/5 Be Van Cam, Phurong Tan Kieng, Quan 7, Thanh pho Ho Chi Minh, Vietnam (ベトナム社会主義共和国ホーチミン市)
代表者の 役職・氏名	General Director 廣田 憲彦
事業内容	主に墓石加工及び現地霊園への販売事業、並びに石材輸出入事業
資本金	100億VND(約50百万円)
設立年月日	2019年1月25日
出資者及び 出資比率	当社80.0% Trinh Vu Trung(チン ブウ チュン) 10.0% 溝尾和也10.0%

エンディングビジネスにおける地域に根差した活動

葬祭事業における 自分らしく生きるためのお手伝い

葬祭事業を営む株式会社たまのやと株式会社北関東互助センターでは、最新の葬儀事情や健康、介護、遺言、お墓の選び方などについて、専門家がセミナー・イベントを通じてアドバイスを行っております。いざという時を見据えて、人生を振り返り、新たな旅立ちに備える「終活」は、人生をより良く生きるためにも取り組む意義が大きくなっています。

当期は、セミナー・イベントを250回以上開催し、延べ10,000人以上の方とお会いさせていただきました。

これからも葬儀前から葬儀後までワンストップのトータルサポートを提供いたします。



互助会事業における 信頼関係の構築

互助会事業を営む株式会社ハートラインと株式会社北関東互助センターでは、会報誌の発行、各種相談窓口の設置、生活情報の発信等により、会員の付加価値向上に努めております。

その取組みの一環として、株式会社ハートラインでは、参加者同士の交流や情報交換の場を設ける「ここさーくる」を定期的で開催しております。誰かと関わり合う時間が少なくなったという方にも、カルチャー教室や親睦会などの場を提供するとともに、コミュニケーションを取りながら、信頼関係を深めております。

今後もこころ豊かで明るい生活を歩んでいただくための活動を続けてまいります。



Anniversary 葬祭・石材事業における周年記念

葬祭会館における周年記念

(株)たまのや

- こころ斎苑 黒岩(福島県福島市)40周年
- こころ斎苑 安積(福島県郡山市)10周年
- こころ斎苑 会津(福島県会津若松市)30周年
- こころ斎苑 門田(福島県会津若松市)10周年

(株)北関東互助センター

- セレモニーホール はまつ斎苑(栃木県宇都宮市)20周年



石材小売店舗「石のカンノ」創業90周年



カンノ・トレーディング(株)

- 1929年** 「菅野石材店」(現 福島県伊達市)を創業
- 1966年** 「(有)菅野石材工業」として法人化
- 1983年** 「石のカンノ(株)」に商号変更
- 2017年** 石材卸売・小売事業を「カンノ・トレーディング(株)」として1社に統合
- 2019年** 石材小売店舗「石のカンノ」90周年

■ 連結貸借対照表(要旨)

	前期末 2019年3月31日現在	当期末 2020年3月31日現在
資産の部		
流動資産	4,273	4,920
現金及び預金	2,635	3,080
受取手形及び売掛金	636	531
有価証券	101	361
その他	898	946
固定資産	16,586	15,491
有形固定資産	10,421	10,125
無形固定資産	506	468
投資その他の資産	5,658	4,898
資産合計	20,859	20,411

■ 連結損益計算書(要旨)

	前期 2018年4月1日～ 2019年3月31日	当期 2019年4月1日～ 2020年3月31日
売上高	10,717	10,473
売上原価	7,312	7,067
売上総利益	3,404	3,405
販売費及び一般管理費	2,894	2,822
営業利益	510	582
営業外収益	170	181
営業外費用	174	21
経常利益	506	742
特別利益	57	46
特別損失	159	243
税金等調整前当期純利益	404	545
法人税等合計	122	321
当期純利益	281	224
非支配株主に帰属する当期純利益	-	1
親会社株主に帰属する当期純利益	281	222

■ 連結貸借対照表(要旨) ※単位はすべて百万円、百万円未満は切捨てて表示。

	前期末 2019年3月31日現在	当期末 2020年3月31日現在
負債の部		
流動負債	1,850	1,652
買掛金	333	287
1年内返済予定の長期借入金	692	466
その他	824	898
固定負債	10,055	9,716
長期借入金	776	441
前払式特定取引前受金	8,706	8,725
その他	572	549
負債合計	11,906	11,368
純資産の部		
株主資本	8,869	8,977
資本金	500	500
資本剰余金	2,032	2,032
利益剰余金	6,337	6,444
その他の包括利益累計額	82	57
非支配株主持分	-	9
純資産合計	8,952	9,043
負債・純資産合計	20,859	20,411

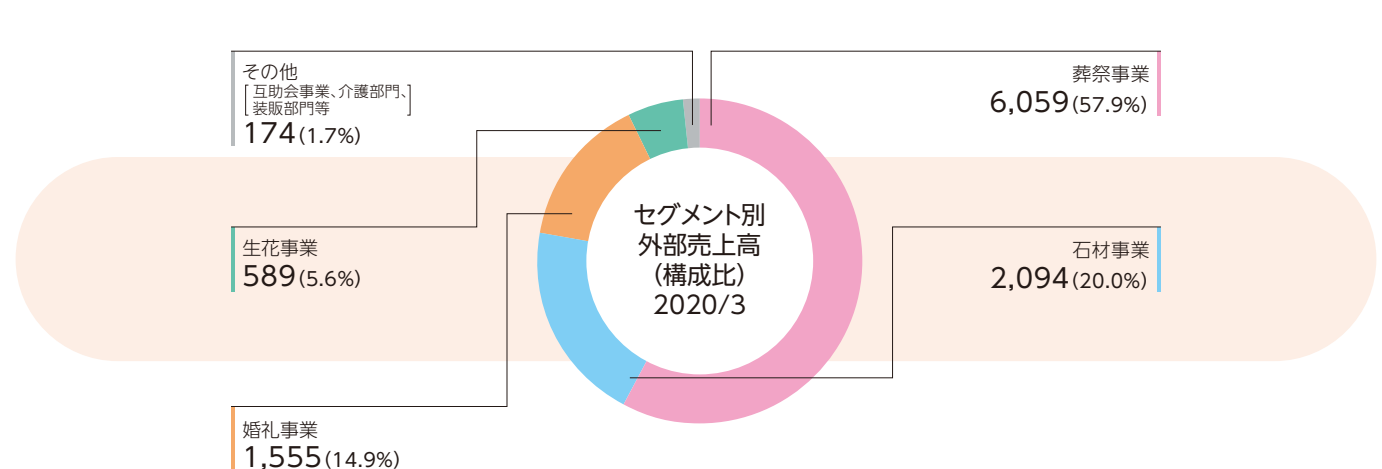
■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

	前期 2018年4月1日～ 2019年3月31日	当期 2019年4月1日～ 2020年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,283	1,136
投資活動によるキャッシュ・フロー	△417	243
財務活動によるキャッシュ・フロー	△690	△679
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△6
現金及び現金同等物の増減額	175	694
現金及び現金同等物の期首残高	1,686	1,861
現金及び現金同等物の期末残高	1,861	2,556

■ 配当政策

当社は、企業の発展を通じて株主の皆様のご支援にお応えするために、適切な配当を安定的に行い、将来の事業展開と企業体質の強化のために必要な内部留保を確保していくことを利益配分の基本方針としております。2020年3月期の1株当たり年間配当金については、30円(中間配当15円・期末配当15円)といたしました。なお、2021年3月期の配当予想については現時点で業績の予想が困難なため未定です。

■ セグメント別外部売上高(構成比)



■ 業績・財務コメント

■ 連結貸借対照表

流動資産：現金及び預金、有価証券が増加したこと等により、646百万円増加。

固定資産：前払式特定取引前受金保全のための国債の償還期限が1年以内になったこと等による投資有価証券の減少、減価償却費計上による建物及び構築物の減少、繰延税金資産の減少等により、1,094百万円減少。

流動負債：1年内返済予定の長期借入金が増加したこと等により、198百万円減少。

固定負債：長期借入金が増加したこと等により、339百万円減少。

純資産：利益剰余金が増加したこと等により、90百万円増加。

■ 連結損益計算書

売上高の状況：葬祭事業で増収となったものの、石材・婚礼・生花事業が減収したこと等により前期比244百万円減少。

利益の状況：仕入高等の売上原価が低減したことや経費圧縮に努めたこと等により営業利益は72百万円、経常利益は236百万円増加。親会社株主に帰属する当期純利益は中国における石材事業に関する前渡金評価損等の特別損失の計上や、新型コロナウイルス感染症の今後の業績への影響を鑑みた繰延税金資産の取崩し及び法人税等調整額の増加等により58百万円減少。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

営業活動の結果得られた資金は1,136百万円、投資活動の結果得られた資金は243百万円、財務活動の結果使用した資金は679百万円となりました。その結果、当期末における現金及び現金同等物は前期末に比べて694百万円増加し2,556百万円となりました。

たまのや 福島県内：葬祭会館 22施設、仏壇・仏具販売店 1店舗 茨城県内：葬祭会館 2施設



With Wedding 福島県内：婚礼会場 6施設



カンノ・トレーディング 福島県内：石材小売店舗 5店舗 長野県内：石材小売店舗 1店舗



北関東互助センター 栃木県内：葬祭会館 3施設 ころころガーデン 福島県内：サービス付き高齢者向け住宅 1施設



(2020年3月31日現在)

株式の状況

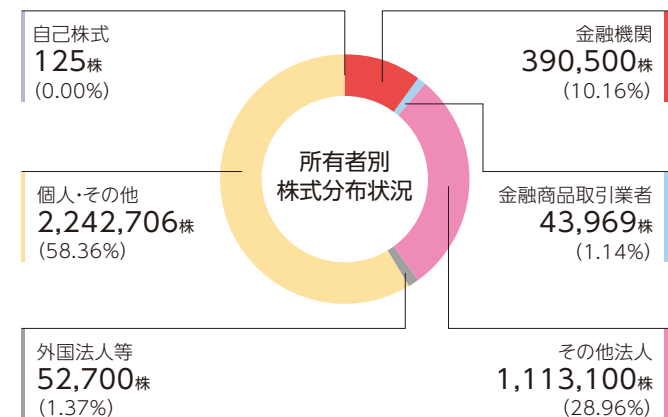
発行する株式の総数 5,100,000株
 発行済株式の総数 3,843,100株
 株主数 921名

大株主

株主名	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
カンノ合同会社	970,000	25.24
齋藤 高紀	465,200	12.10
川島 利介	275,575	7.17
こころネットグループ従業員持株会	188,440	4.90
(株)東邦銀行	175,000	4.55
(株)福島銀行	135,000	3.51
内藤 征吾	112,000	2.91
水元 公仁	81,800	2.12
菅野 孝太郎	71,340	1.85
上田八木短資(株)	54,700	1.42

※ カンノ合同会社は、当社代表取締役副社長菅野孝太郎及びカンノ・トレーディング株式会社取締役菅野松一両氏並びにその親族の保有資産の管理を行う会社です。
 ※ 持株比率は自己株式(125株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株価・出来高の推移

